

適 合 規 格	社内規格、ホルムアルデヒド放散等級 日本塗料工業会登録 T01073 F☆☆☆☆				
系 統	エポキシ樹脂塗料中塗				
特 長	1) 腐食性雰囲気優れた耐久性を示します。 2) 耐水性、耐塩水性、耐化学薬品性、耐油性、耐溶剤性が優れています。 3) 層間付着性が優れています。				
推 奨 用 途	1) 橋梁、タンク、大型鋼構造物の中塗り 2) 化学工場などの腐食性ガス発生雰囲気の個所の中塗り				
荷 姿	18kgセット【A（主剤）：B（硬化剤）＝16kg：2kg】			労働安全衛生規則による表示の種別	
混 合 比	A（主剤）：B（硬化剤）＝8：1（重量比）			A（主 剤）：SDS参照	
色 相	各色			B（硬化剤）：SDS参照	
乾 燥 時 間		5℃	23℃	30℃	
	指触	6時間	2時間	30分	
	硬化	16時間	8時間	6時間	
塗 装 間 隔	下限	2日	24時間	20時間	
	上限	30日	30日	30日	
可 使 時 間		8時間	5時間	3時間	
塗 装 方 法	エアレス		はけ・ローラー		A（主 剤）：第四類第一石油類 B（硬化剤）：第四類第一石油類
標 準 塗 付 量	170g/m <sup>2</sup>		140g/m <sup>2</sup>		有機溶剤中毒予防規則の種別
標 準 乾 燥 膜 厚	30μm		30μm		A（主 剤）：第2種有機溶剤等 B（硬化剤）：第2種有機溶剤等
ウ ェ ッ ト 膜 厚	57μm		57μm		
希 釈 剤	トアエポキシシンナー#2000			毒物および劇物取締法による表示	
希 釈 率	エアレス：0～10% はけ・ローラー：0～10%			—	
塗 料 密 度	1.43g/ml（混合物）（白）				
使用上の注意事項	1) 製品説明書に示された可使時間を厳守してください。 2) エポキシ樹脂塗料の取扱基準により注意して取り扱ってください。 3) 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上、ご使用ください。 4) 引火点、発火点、爆発限界等は、SDSをご参照ください。				
エアレス塗装条件	吐 出 圧：10～15MPa			チップ No.：163-515、517	
	ノズルチップ流出量（ml/min）：1000～1200				
適合する主な 下塗塗料および 上塗塗料	下 塗	エピライト#1000プライマー、エピライト#1000HBプライマー、 タイトプライマー、タイトプライマー#100、タイトプライマー#500			
	上 塗	エピライト#1000上塗			

# 組成表・試験成績表

株式会社 トウペ

商 品 名	エピライト#1000中塗
規 格	社内規格

組 成  (白)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 エ ポ キ シ 樹 脂 ワ ニ ス 安 定 剤 溶 剤	19.5 26.0 27.5 1.5 14.5
	B (硬化剤)	変性ポリアミドアミン樹脂ワニス 溶 剤	8.5 2.5
	合 計		100.0

試 験 結 果		下記数値は実績値に基づいた標準値です	
試 験 項 目		結 果	規 格
	容器の中での状態	合 格	主剤・硬化剤ともにかき混ぜたとき堅い塊がなくて一様になるものとする。
	乾燥時間 (h)	合 格	16以下
	塗装作業性	合 格	塗装作業に支障があってはならない。
	塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
	ポットライフ	合 格	5時間で使用できるものとする。
	上塗り適合性	合 格	上塗りに支障があってはならない。
	塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
	付着性	合 格	分類0又は分類1
	耐アルカリ性	合 格	アルカリに浸したとき異常がないものとする。
	耐塩水性	合 格	塩化ナトリウム溶液に浸したとき異常がないものとする。
	混合塗料中の加熱残分 (%)	77	55以上
	エポキシ樹脂の定性	合 格	エポキシ樹脂を含むこと。